

行政視察報告

総務市民

日程 11月6日～7日
場所 静岡県島田市
静岡県富士宮市

新庁舎建設事業

昭和37年建築の島田市旧庁舎は、老朽化に伴う多額の修繕費、合併後の深刻な床面積不足、災害時の業務継続の不安がありました。

新庁舎は、平成28年に市役所整備に関する庁内検討委員会を発足し、外部委員会の設置、市民アンケート等を経て令和元年度に基本計画を策定し、令和3年度に建設工事着工、令和5年度に開庁しました。

「市民の安全・安心を支える」「利用者にやさしい」「経済的・効率的で環境に配慮」の3つを新庁舎の基本方針に、市民と職員が安心して利用できる安全性、非常用発電として3日分の

地下燃料タンクを備蓄するなど、災害発生時に復旧拠点として迅速な対応を可能にする防災対応設備等を整えるほか、個人情報保護の十分なセキュリティ機能を備えるなど、安全安心と環境に配慮された庁舎でした。

ふるさと納税を活用した関係人口創出について

富士宮市は、ふるさと納税で寄付をいただくことや返礼品を送ることを地域の魅力発信、地域経済の活性化



総務市民常任委員会行政視察

化の手段と考え、富士宮市ファン（関係人口）づくりにつなげています。

特産品を送る返礼品のみならず、ワーケーションやキャンプなどのモニター体験や、ふるさと納税をしていただいた方を対象に体験キャンペーンを実施するなど、富士宮市での体験を返礼品としたPRや市の魅力発信に取り組み、富士宮市への来訪・誘客につなげていました。

経済建設

日程 10月8日～9日
場所 石川県白山市
石川県金沢市

6次産業化チャレンジ支援事業

白山市は食育・地産地消の取り組みの一つとして6次産業化チャレンジ支援事業を実施し、市内農林水産物を加工した白山ブランドとなり得る6次産品等の商品開発や販路拡大を支援していました。



経済建設常任委員会行政視察

商品開発補助と販路拡大補助があり、商品開発補助は開発団体等への補助により多くの新商品の開発につながったほか、販路拡大補助では、SNS広告費や配信用画像デザイン制作費なども補助対象に含めるなど、時代に即した補助内容となっていました。

金沢Maasコンソーシアム及びデジタル交通サービスのりまっし金沢

金沢市は、藩政期から残るまちなみが貴重な財産である反面、市街地は車が前提の道路幅になっておらず、交通面での課題となってい

ます。車中心の空間から人中心の空間に再編する中で、公共交通と自家用車との役割分担が進められました。

環境負担、交通弱者の移動環境確保の観点からも歩いて暮らせるまちづくりのために、公共交通のさらなる活用が必要とされ、市民等が便利・自由・快適に移動できるまちづくりを官民連携で進めていました。

デジタル交通アプリ「のりまっし金沢」を通じた公共交通の利便性向上、データ連携基盤を活用した公共交通利用促進策の検討などを実施していました。

教育福祉

日程 11月20日～21日
場所 広島県福山市
福山市の教育施策

福山市の教育施策

福山市は教育施策「福山100NEN教育」を掲げ、21世紀型「スキル&倫理観」をはぐくみ、日常のさまざまな場面で行動化できる確かな学びを展開しています。

福山市立常石ともに学園

視察した常石ともに学園は、「自立」「共生」「自己実現」の3つを目指す子どもの姿とし、子ども一人一人の可能性を最大限に伸ばすことに努めています。

一人一人を尊重し、自律と共生を学ぶ「イェナプラン教育」を取り入れ、異年齢グループを基本単位とし、学年を超えた学びの展開を可能にしています。

成長の過程を重視し、子どもの評価方法などを見直し、評価は日ごろの行動をつづった記録を子どもから保護者に報告する形で行っていました。



教育福祉常任委員会行政視察

議会運営委員会

日程 11月12日～13日

場所 神奈川県横浜賀市
愛知県半田市

議会実行計画

横浜賀市では、議会として議員任期の4年間に取り組むべき課題を計画にまとめ、実行していました。

課題の選定から政策立案、検証までの過程が効率的に体系化されていました。

計画として見える化することで、議会が何をしているのか、なぜこの結論に至ったのか等、市民との情報共有も図っていました。

また、議会のICT化も先進的に取り組んでおり、議案書等のデータ化、グループウェア活用のほか、X（旧ツイッター）による広報活動など、参考になる取り組みを伺うことができました。

政策提言・事業評価

半田市議会では、市が抱える課題について政策提言



議会運営委員会行政視察

を行っていました。委員会ごとに課題を選定し、1年間かけて調査を行うもので、提言に対する市の回答は求めませんが、課題選定に当たっては市も協力するなど、議会と市が足並みをそろえ、ともに課題解決のきっかけづくりを行っていました。

また、決算審査をやりっぱなしではなく、事業評価の仕組みを構築・実践し、次につなげていました。

事業評価結果に対しては市の取り組み方針も示され、翌年度予算に反映されるなど、ここでも議会と市が、課題解決に向けて、良好な関係で連携していました。

令和7年3月市議会定例会日程予定

日	月	火	水	木	金	土
2/23	24	25	26	27	28	3/1
天皇誕生日	振替休日			本会議 (開会・議案上程) LIVE	本会議 (議案上程) LIVE	
2	3	4	5	6	7	8
	常任委員会 (総務市民) (経済建設)	常任委員会 (教育福祉)	常任委員会 (予算)	本会議 (表決・予算 議案上程) LIVE	本会議 (予算議案上程) LIVE	
9	10	11	12	13	14	15
	本会議 (予算議案上程) LIVE	一般質問 LIVE	一般質問 LIVE	休会 中学校卒業式	一般質問 LIVE	
16	17	18	19	20	21	22
	常任委員会 (予算)	常任委員会 (予算)	常任委員会 (予算)	春分の日	常任委員会 (予算)	
23	24	25	26	27	28	29
	休会 小学校卒業式	本会議 (表決・閉会) LIVE				

○ LIVE … インターネット中継あり
○ 本会議は午前10時から開会します。
○ 日程は変更されることがあります。ホームページ等でご確認ください。

議会往来

11月
▽12日 群馬県東吾妻町議会が視察来庁（「渋川市の防災対策について」および「気象防災アドバイザーについて」）



令和6年12月定例会の審議結果

条例の制定・・・・・・・・・・・・・・・・ 原案可決

○渋川市議会ハラスメント防止条例

条例の改正・・・・・・・・・・・・・・・・ 原案可決

○渋川市地域包括支援センターの職員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

○渋川市白井宿ふるさと物産館条例の一部を改正する条例

○渋川市下水道条例等の一部を改正する条例

条例の廃止・・・・・・・・・・・・・・・・ 原案可決

○渋川市借上賃貸住宅条例を廃止する条例

市長専決処分の報告

○和解及び損害賠償の額を定めることについて

市長専決処分の報告と承認・・・・・・・・ 承認

○令和6年度渋川市一般会計補正予算(第6号)

令和6年度補正予算・・・・・・・・・・・・・・・・ 原案可決

○渋川市一般会計補正予算(第7号)

○渋川市介護保険特別会計補正予算(第2号)

○渋川市伊香保温泉観光施設事業特別会計補正予算(第1号)

○渋川市小野上温泉事業特別会計補正予算(第1号)

○渋川市下水道事業等会計補正予算(第1号)

その他・・・・・・・・・・・・・・・・ 原案可決

○市道の認定について

その他・・・・・・・・・・・・・・・・ 否決

○渋川市民会館大ホール舞台照明更新工事請負契約の締結について

請願・・・・・・・・・・・・・・・・ 採択

○選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書採択の請願について

○ケア労働者の賃上げと大幅増員、医療・介護施設への支援拡充を求める請願書

請願・・・・・・・・・・・・・・・・ 不採択

○渋川市職員が理事に就任している団体への補助金の差止に関する請願書

意見書・・・・・・・・・・・・・・・・ 原案可決

○選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書

○ケア労働者の賃上げと大幅増員、医療・介護施設への支援拡充を求める意見書

決議・・・・・・・・・・・・・・・・ 原案可決

○高木勉市長に対する辞職勧告決議



表紙の写真：半田こども園のもちつき

快晴のもとで子どもたちが順番におもちつき。

お手伝いのお父さんたちがつくときには、子どもたちから「がんばーれ！がんばーれ！」の声援があがっていました。

大活躍したお父さんたち

賛否の分かれた表決結果一覧

○：賛成 ●：反対

	中澤 功史	埴田 裕之	高野 佳美	高澤 幹	福島 丘泰	後藤 弘一	反町 英孝	板倉 正和	田村 なつ江	田中 猛夫	山内 崇仁	田邊 寛治	安力川 信之	加藤 幸子	茂木 弘伸	須田 勝	望月 昭治	角田 喜和	
議案第99号 渋川市民会館大ホール舞台照明更新工事 請負契約の締結について	●	●	●	●	●	○	○	○	●	●	●	●	／	●	○	●	●	●	否決
議案第101号 渋川市白井宿ふるさと物産館条例の一部を改正する条例	○	●	○	●	○	○	○	○	●	●	●	●	／	○	○	●	●	○	可決
議案第103号 渋川市下水道条例等の一部を改正する条例	原案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	●	○	○	○	●	可決
	修正案	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	／	○	●	●	●	○	否決
請願 受理番号7 選択的夫婦別姓制度の導入を求める 意見書採択の請願について	○	●	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	／	○	○	○	○	○	採択
請願 受理番号9 渋川市職員が理事に就任している団体への 補助金の差止に関する請願書	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	／	●	●	●	○	●	不採択

※安力川議長は表決には参加せず、可否同数の場合のみ裁決します。

議会報編集委員会

委員長 反町 英孝
副委員長 後藤 弘一
委員 中澤 功史
委員 田村 なつ江
委員 田中 猛夫
委員 山内 崇仁
委員 角田 喜和
委員 板倉 正和

(編集委員 田中 猛夫)

今年市長選挙が予定されています。早急に市政への信頼を回復しなければなりません。
二元代表制のもと、高木市長には、市長と議会が真摯に向き合い議論を行うことができる市政運営が求められます。

高木市長への辞職勧告決議を全員一致で可決しました。市長による個人情報漏えいに対する議会の判断です。高木市長は、辞職勧告決議を踏まえてご自身の進退を判断することになります。

編集後記